



関西国際空港と大阪国際空港の現状

2014年12月12日

新関西国際空港株式会社
常務取締役
志村 格

関西国際空港と大阪国際空港の運営概況・経営成績 ～2013年度期末・2014年度期末見通し～



- 2014年度においては、冬期スケジュールが過去最高になったことや、外国人旅客数が大幅に増加したこと等により、航空機発着回数、旅客数ともに、前年度比増加見込み。
- 営業収益は、商業事業を中心とした増収に加え、OATグループの業績通年化により増加見込み。

	2013年度 (実績)				2014年度 (見込)				前年比
	合計	関空	伊丹	OATG	合計	関空	伊丹	OATG	合計
航空機発着回数 (万回)	27.2	13.3	13.9	-	28.1	14.2	13.9	-	103%
航空旅客数 (万人)	3,223	1,813	1,410	-	3,375	1,938	1,437	-	105%
営業収益 (百万円)	126,827	99,916	13,987	16,523	147,200	107,100	13,700	36,300	116%
営業利益 (百万円)	32,614	25,169	6,294	1,143	35,300	25,900	6,400	3,500	108%
経常利益 (百万円)	21,877	-	-	-	23,900	-	-	-	109%
当期純利益 (百万円)	23,934	-	-	-	12,800	-	-	-	53%



コンセッションスキームについて

〔役 割〕

〔コンセッションスキーム〕

運営権
取得者
(投資家等)

公共施設等運営権を取得し、**両空港の運営**を実施
(運営期間：2015年度～59年度の45年間)

着陸料・商業売
上等の運営収入

運営権の設定

運営権対価

空港
管理者

新関西国際空港株式会社 (国出資100%)

〔
◇関西国際空港の滑走等の空港資産の所有
◇伊丹空港の土地・滑走等の空港資産の所有
〕



- 関空の国際拠点空港としての再生・強化、関西全体の航空輸送需要の拡大
- 関空債務の早期の確実な返済

貸付 ↑ ↓ 地代

関空土地保有会社
(連結会社)

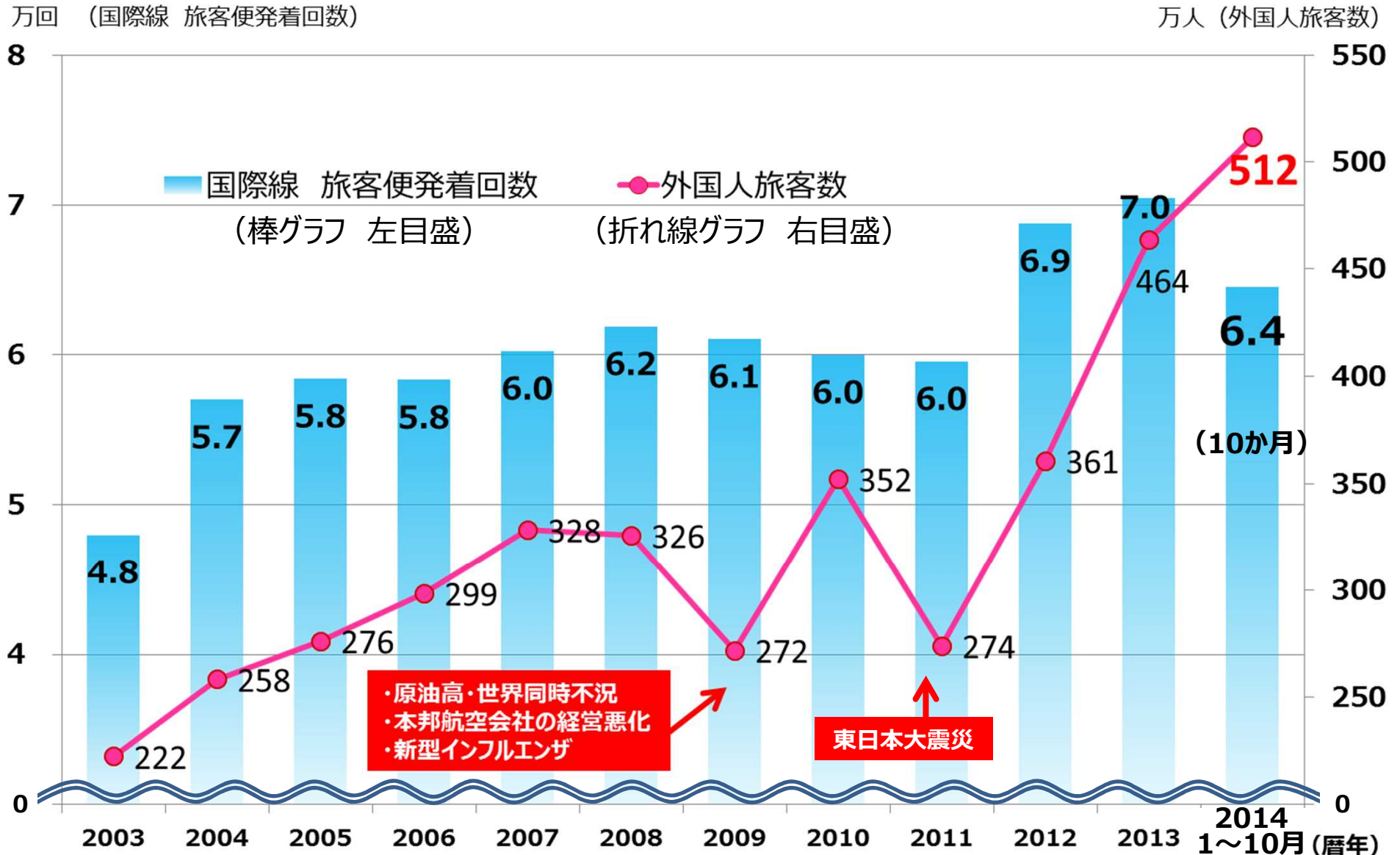
訪日外国人旅客数について(2014年10月)



国・地域	総数 Total			総数 Total		
	2013年 10月	2014年 10月	前年比(%)	2013年 1月～10月	2014年 1月～10月	前年比(%)
総数	928,560	1,271,700	137.0	8,659,522	11,009,000	127.1
韓国	158,273	249,600	157.7	2,102,418	2,245,400	106.8
中国	121,335	223,300	184.0	1,115,925	2,011,800	180.3
台湾	213,501	260,300	121.9	1,883,468	2,381,200	126.4
香港	62,433	77,300	123.8	611,028	734,400	120.2
タイ	61,306	79,400	129.5	346,438	513,300	148.2
シンガポール	16,146	20,100	124.5	131,126	153,400	117.0
マレーシア	17,760	24,000	135.1	121,844	182,500	149.8
インドネシア	10,591	12,200	115.2	108,825	123,600	113.6
フィリピン	10,877	19,400	178.4	88,594	146,500	165.4
ベトナム	11,292	15,200	134.6	72,116	106,000	147.0
インド	6,377	8,200	128.6	63,643	73,600	115.6
豪州	18,099	24,000	132.6	198,150	242,900	122.6
米国	73,731	82,500	111.9	665,844	744,900	111.9
カナダ	14,011	17,700	126.3	125,308	149,000	118.9
英国	20,799	24,300	116.8	162,050	184,700	114.0
フランス	17,069	20,200	118.3	132,989	152,300	114.5
ドイツ	13,669	16,500	120.7	102,117	118,400	115.9
ロシア	5,798	6,800	117.3	50,676	53,900	106.4
その他	75,493	90,700	120.1	576,963	691,200	119.8

出典：日本政府観光局(JNTO)より一部弊社加工

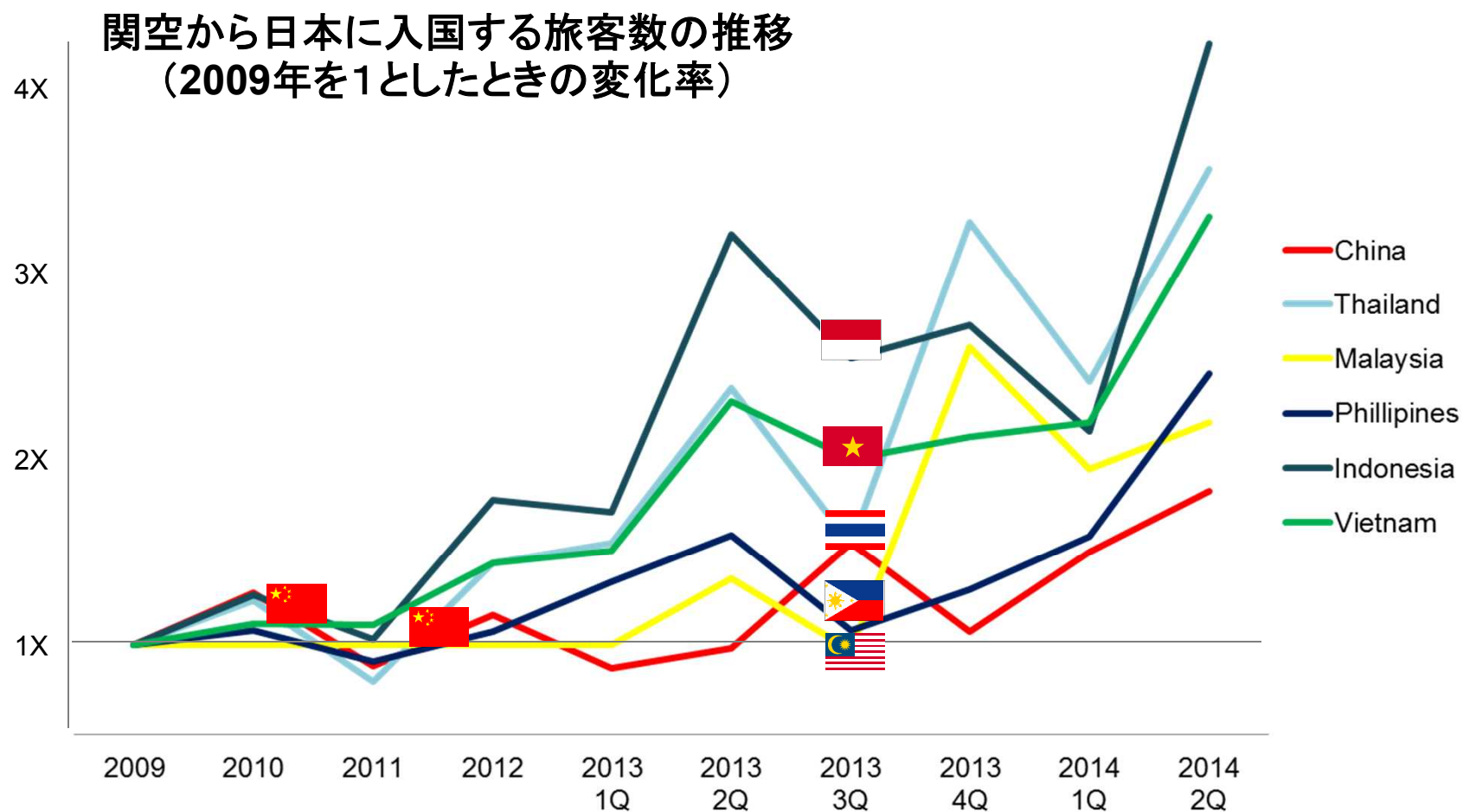
関西国際空港の発着回数と外国人旅客数の推移 (暦年)





政府の支援による外国人旅客の誘致

日本のビザの緩和により、インバウンド旅客が増加

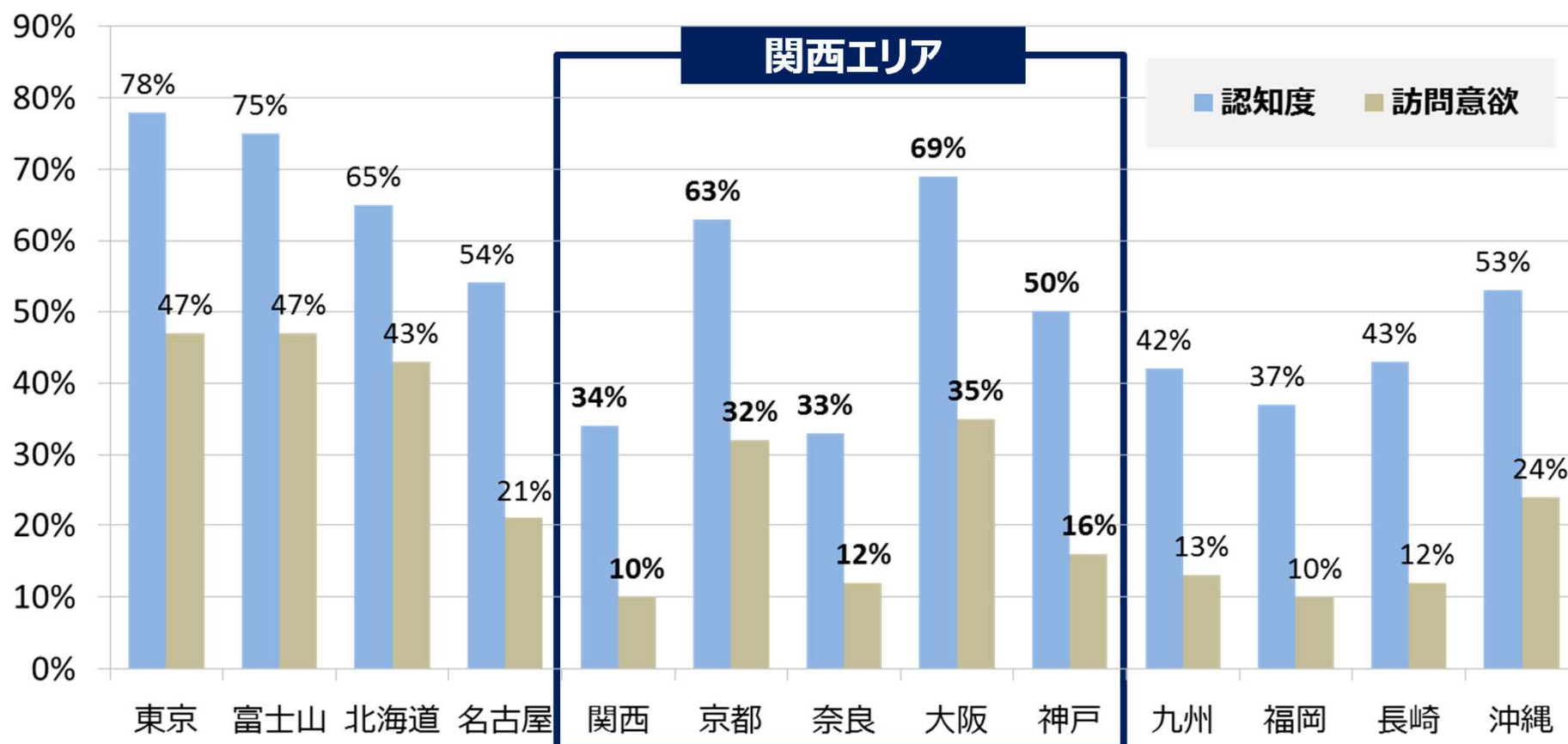


注: 国旗の位置はビザ緩和の時期

日本の観光地の認知度と訪問意欲



関西圏は、「関西」としての認知度は低いものの、各都市の認知度や訪問意欲は高い。

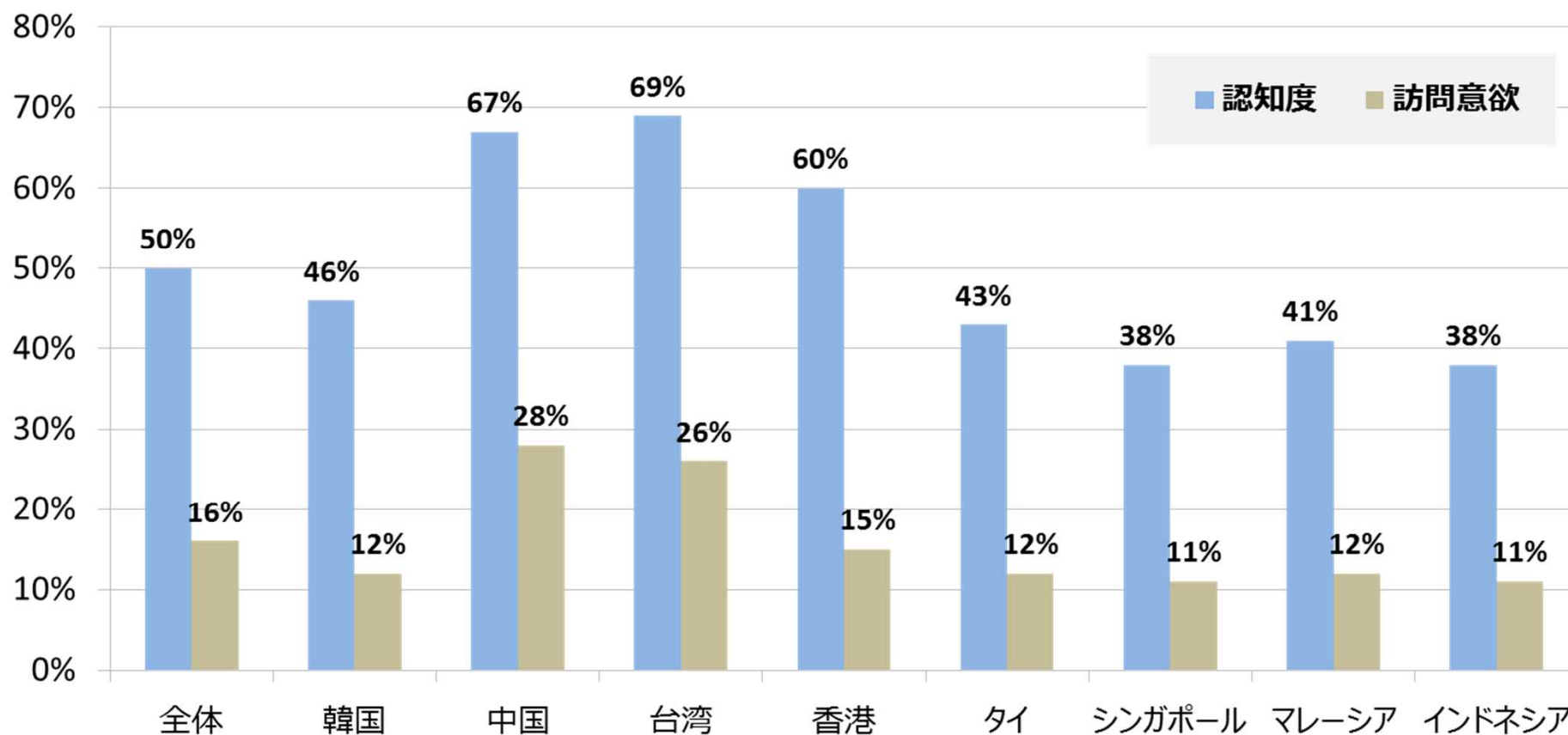


出典：日本政策投資銀行レポート「アジア8地域 訪日外国人旅行者の意向調査（平成26年版）」

神戸の認知度と訪問意欲（国別）



神戸の認知度と訪問意欲を国別に見ると、台湾、中国、香港における認知度、訪問意欲が高い傾向が見られる。



出典：日本政策投資銀行レポート「アジア8地域 訪日外国人旅行者の意向調査（平成26年版）」



関西国際空港・大阪国際空港について

- 民営化へ向け、関西国際空港と大阪国際空港は2012年7月に経営統合
- 新関空会社は、都市型空港として高い利便性を持つ大阪国際空港、2本の4,000m級滑走路を有し、完全24時間空港である関西国際空港を運営



20周年

4,000 m 3,500 m
91
24時間
1,812万人 (66%, 34%)
13.3万回
67万トン
87% (アジアで 第5位)

滑走路	3,000 m 1,828 m
駐機場	50
運用時間	7:00 - 21:00
旅客数 (国際、国内)	1,410万人 (0%, 100%)
発着回数	13.9万回
貨物取扱量	13万トン
定時運航率 (2013年度実績値)	93% (世界第2位)



75周年



神戸空港について

◇面積：約272ha

＜主要な施設＞

滑走路(2,500m×60m) 2006年2月16日供用開始

駐機場(10スポット)

運用時間 7:00~22:00 (15時間)

発着回数 60回/日



(2013年度)

◇発着回数 27,150回

(参考) 2011年度 27,102回

◇航空旅客数 2,356,327人

(参考) 2011年度
航空旅客数 2,410,343人

◇貨物量 3,436トン

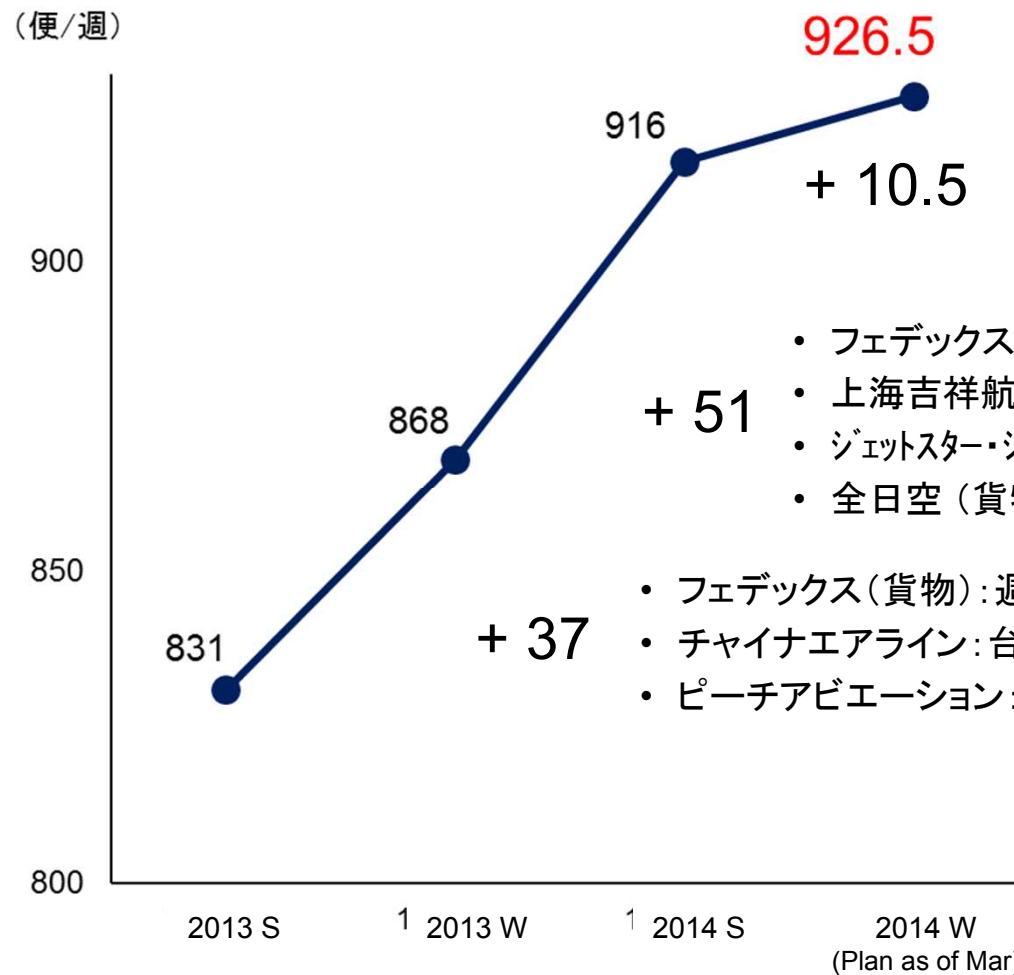
(参考) 2011年度
貨物量 7,029トン

国際線便数 一過去最高を記録！



ピーク時における国際線便数の推移

(便/週)



1994年の開港以来、最高を記録

- タイ・エアアジアX: バンコク線を新規就航
- 日本航空: ロサンゼルス線を再開(約8年半ぶり)
- フィリピン航空: セブ線を再開(約6年ぶり)
- エア・カナダ: バンクーバー線を再開(約5年ぶり)

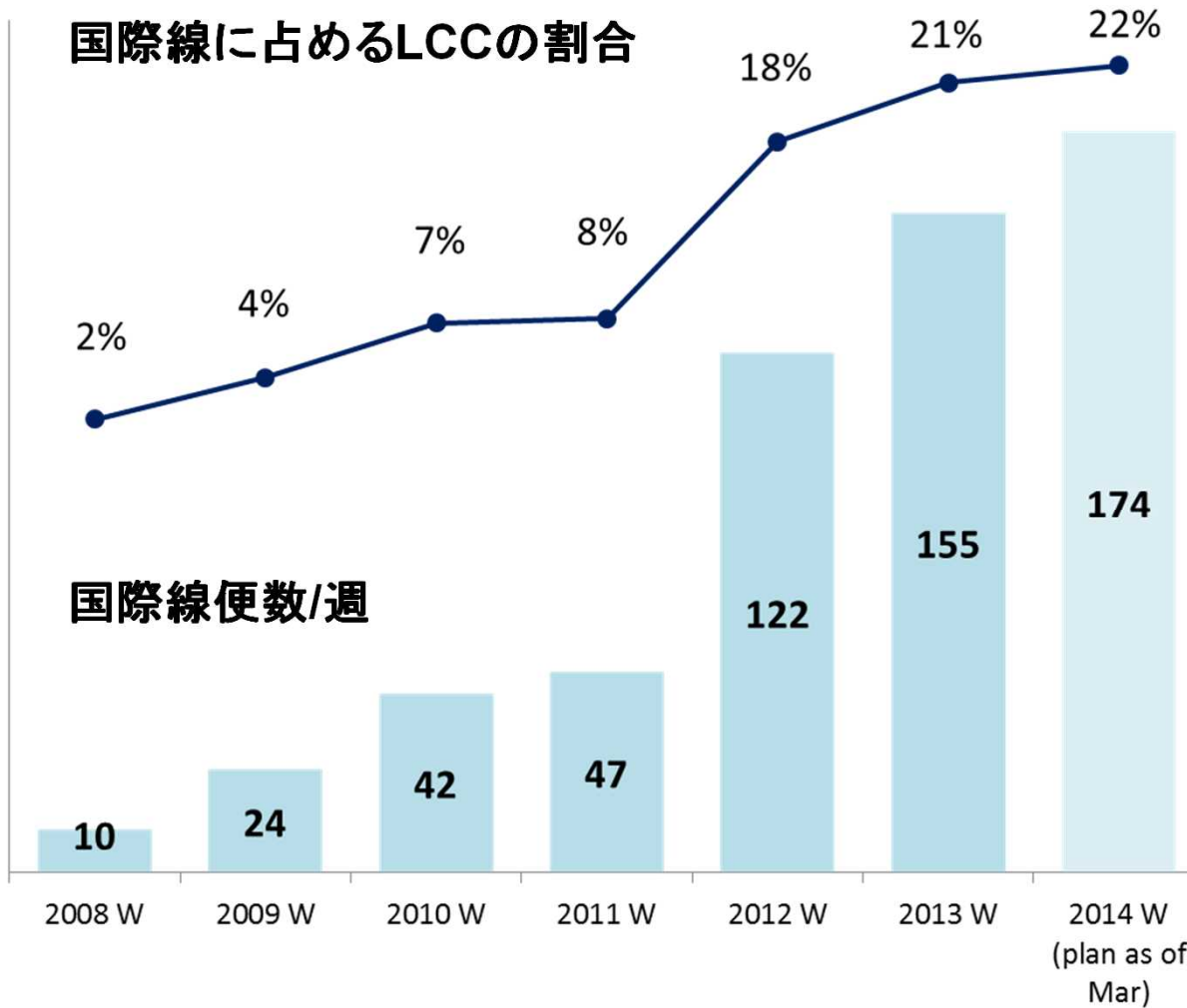
- フェデックス(貨物): 週43便から54便に増加
- 上海吉祥航空と春秋航空: 新規就航
- ジェットスター・ジャパン: 便数増加のためにナイトステイを開始
- 全日空(貨物): 上海線を新規就航

- フェデックス(貨物): 週9便増便
- チャイナエアライン: 台北線を週7便増便
- ピーチアビエーション: 香港線を週7便増便

続くLCCの急成長



LCCキャリア



第3ターミナルビルの整備



LCC に対するニーズは益々高まり、関西空港でも近い将来、T2 の処理能力には限界が生じると予測されることから、今後の拠点 LCC の成長を可能とし、成長著しいアジアの需要を取り込んでいけるよう、T3 の整備を決定



第3ターミナルビル:

- 2016年下期供用開始予定
- 延床面積 約3.3万㎡ (平屋建[一部2階建])
- T2は、国内線用に改修し、T3は、国際線で利用
- 6スポット(小型機であれば11機まで対応可能)

貨物ハブへの取り組み

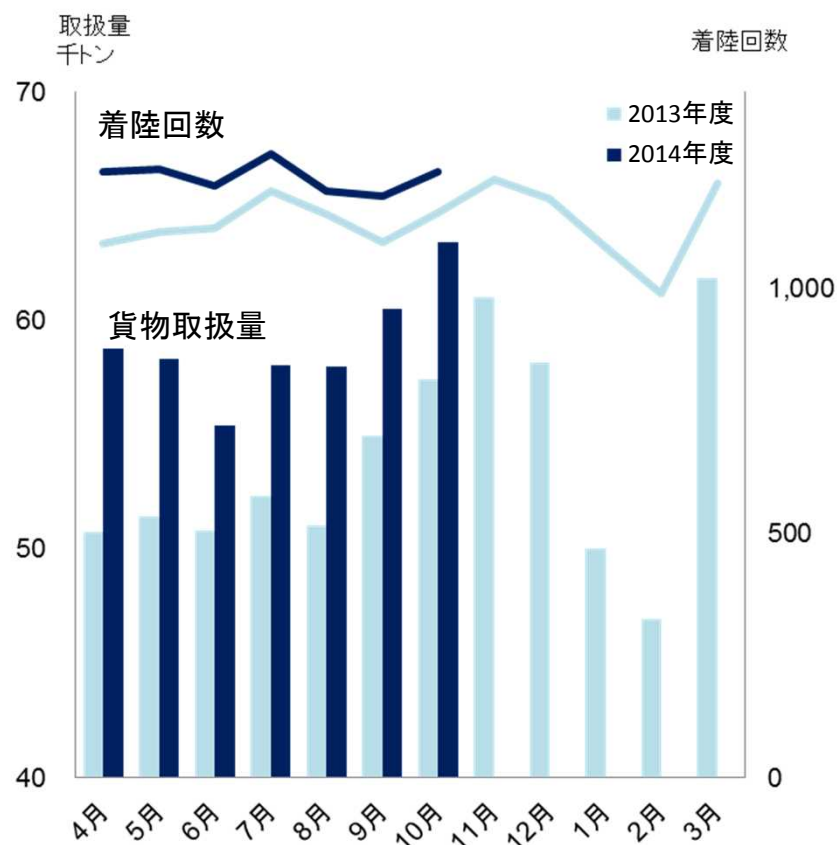


- FedEx社北太平洋地区ハブへ向けた貨物施設の整備
- 更なるエアライン・フォワーダーへの拠点誘致

新たな貨物ターミナルが2期島の誘導路を挟んだ第2ターミナルの反対側に建設された



貨物機の着陸回数推移と貨物取扱量



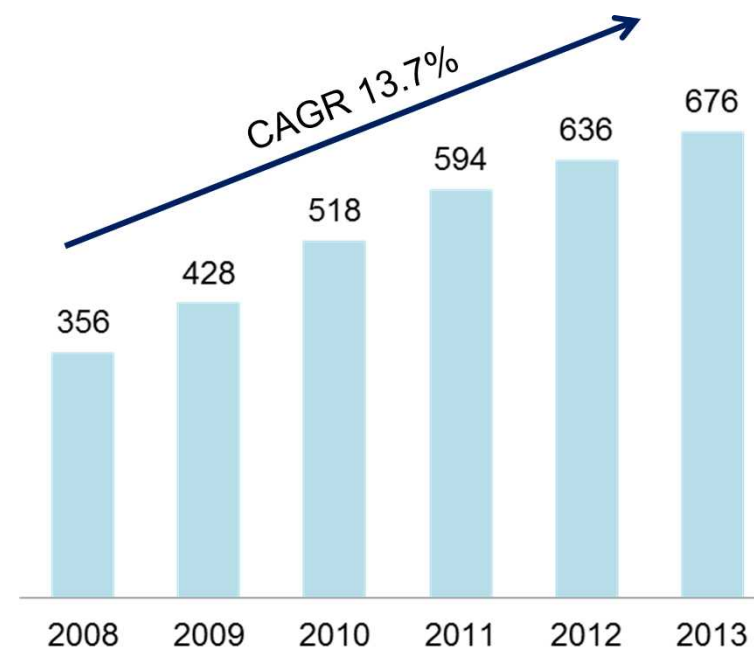
徹底した温度管理が可能な日本の空港初の医薬品専用共同定温庫であるKIX Medicaが2010年9月に運用開始。安心・安心でスピーディな医薬品の管理を可能にした



施設概要

- 最大取扱量: 約1,200t/月
- 管理温度帯: 20°C・約650m² 5°C・約100m²
- 定温コンテナ用の保冷ドレーの導入

関西空港における医薬品の輸入額(十億円)





第1旅客ターミナルビルリノベーション①

開港20周年を迎えるにあたり、商業施設等を対象とした、関空第1旅客ターミナルビルのリノベーションに着手！

【出国後エリア】4F国際線出発フロアの一部を出国後エリアとし、大型免税店を新設！



【出国後エリア】大型総合免税店、日本土産店を新設！



【出国後エリア】ブティック型免税店を新設！



4F国際線出発フロアのサービス施設を中央に集約！



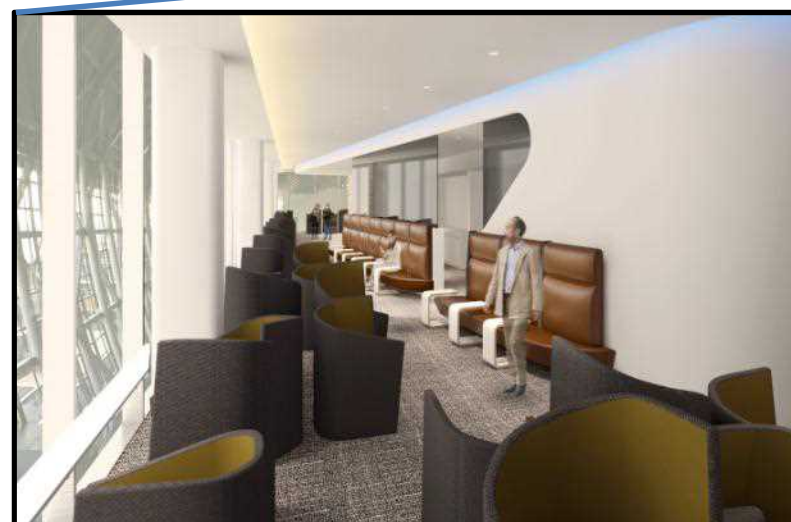
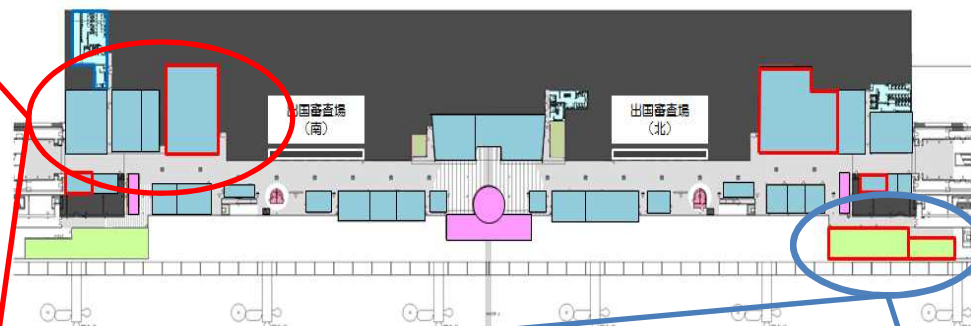
- ・機能施設では、トイレやベビールームの改装、Wi-Fi設備の整備や案内サインの見直し等を実施。
- ・来年3月末に終了し、更に利用しやすい空港へ！



第1旅客ターミナルビルリノベーション②



出国エリアに空港内では
日本最大となるユニクロ店舗が出店！
全世界のお客様に向け、いろいろな気候に対応した
商品をご用意して様々な旅のシーンをサポートします。
(2015年3月オープン予定)



KIX NORTH LOUNGE

KIXエアサイドアベニューの北側にプレミアムなお客
様のためのラウンジが誕生。隣接するシャワールーム
はどなたでもご利用可能。(有料)
(2015年3月 オープン予定)

その他にも、
第1ターミナルビル最大規模の当社直営免税店が
「KIX DUTY FREE」として全面リニューアルし、
KIXのエスコートサービス「KIX VIP SERVICE」のためのVIPラウンジ
が、国際線出国エリアの南北ウイングにそれぞれ誕生する等、
KIXの魅力をより高めるべく、更なる店舗・施設の拡充が予定されて
おります。



大阪国際空港ターミナル改修の概要

5S UPGRADE

SPEEDY スピーディーでスムーズな移動

- ・ペDESTリアンデッキの新設 ①
- ・ムービングサイドウォークの増設
- ・最先端のセルフチェックイン機能導入の検討

SPACE 快適・便利な空間

- ・吹抜けを活かした、開放感のある到着ロビー ②
- ・5か国語の案内標識等、ユニバーサルデザインへの対応
- ・全館Wi-Fiの導入

SHOPPING 魅力的な店舗空間

- ・中央エリア2階には関西の名物を集めた2つのテーマゾーン ③
- ・中央エリア3階にはゆったりと過ごせるダイニングスペース
- ・ゲートラウンジには飛行機が間近に見える飲食店

SUSTAINABLE 環境・地域との共生

- ・飛行機が間近に見える屋上展望デッキの拡張
- ・地域イベントにも利用可能なスペースの設置
- ・雨水の中水利用等を通じた環境への取り組み

SAFETY 安全・安心

- ・フィンガー建替えにより、耐震性を強化
- ・全館の改修により、防火性・避難安全性を強化



改修スケジュール
2015年春 工事着工
2016年秋 中央エリア先行オープン
2020年春 グランドオープン